

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33	施設開所23年4月以降から、入所されている皆様方に、施設の持ちうるすべての機能を活かしつつ、ケアサービスに取り組んでいる。現況も入所されている方々が年々ADL低下されている状況下にある、施設の入浴設備は、はめこみ式のユニットバスである、面積が狭く、抱える作業時は、バスが、壁3面に覆われていて、1面のみで、出入りしている。利用者を抱える作業時は、動作が難しく、介護される、御利用者へのご負担も大きいのではないかと、事業運営中での反省事項として上がる。終末期まで、施設利用が出来ることをご家族、入所者様・職員も願っているが、ハード面では厳しい状況もある。将来は終末期に対応した設備計画も考慮に入れながら、現在は運営母体が、特養を敷地内に整備しており、終末期は特養入所も検討に挙げて頂きながら、御家族への説明を行い特養入所の申請も進め、関係者との連携した指針を検討していきたい。	<ul style="list-style-type: none"> 施設の重度化・終末期対応指針の再検討を行う。 介護機器の情報を知り設置導入の検討を行い事業所の、弱点を整備する。 再検討と関係者への周知を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> 施設の重度化・終末期対応指針の再確認と施設の可能なサービスと、不足するサービスの確認作業を行う。 ユニットバスに設置する、介護用の手動式入浴リフト設備を模索する。 再び、施設の重度化・終末期対応指針を再確認し最終的な、指針を作成する。関係者への周知を図る。 	12ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。